

				部会名	しごと部会
施策No.	1-5-2	施策名	特産品の開発	施策主管課	商工労政課
■内部評価について					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →目指す姿に沿っているが、不十分である。 ・目標値の設定は適切か。 →件数は適切である。ただし、予算執行状況が50%程度であるので、事業の周知活動等を通じて件数を増加させてほしい。 ・他に考えられる指標はないか。 →付加価値の高度化が目標であるので、高度化がわかる指標を考えてほしい。実績は企業数に加えて、継続企業数も大事なので、継続企業数の推移に関する指標。さらに、それと関連して、企業へのフォローアップ回数など。 ・成果指標の経年推移についての確かな分析を行っているか。 →特になし。ただし、これといった「特産品」が浮かばないことも事実。 				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →特になし。 ・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か)。 →貢献度の評価・判断は概ね妥当である。はなまき大博覧会の事業費の割合を多くしても良いのではないか。 ・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →アンケート等で市民ニーズを調査しているが、アンケートの更なる工夫、特産品開発についての市民からの意見を積極的に汲み上げることも必要である。 ・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →産業情報発信事業(はなまき産業大博覧会)については、開催時期を再検討すべきではないか。企業活動総合支援事業については、更なる周知と、採択企業へのフォローアップを充実してほしい。 ・他に考えられる事業はないか。 →6次産業化であるので、商工労政課と農政課と連携した事業も考えられるのではないか。産業情報発信事業については、はなまき大博覧会だけではなく、違う方法も考えてみてはどうか。 				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →産業情報発信事業のみの課題と方向性(開催時期や内容)について記述されているので、企業活動総合支援事業についても記述するべきである。企業活動総合支援事業の課題として、採択企業のアフターケアについて述べるべきである。商工労政課と農政課との連携も進めていってほしい。これら事業を中長期的視点で考えてほしい。 				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →取組実績、事業内容等は明瞭に記述されているが、施策の目指す姿を実現するかという観点でみると、③で既述した通り、必ずしも十分とは言えない。 				